

勝又一徳委員 防音工事費用の値上げなどがあり、工事がなかなか進まない現状だが、町の考えは。

空港地域振興室長 工事が進まない実態は認識しています。令和6年度中に単価の見直しや同時施工できるように制度改革が行われました。今後も地域と一緒に考えて防音工事が進むように対応してまいります。

石渡悦子委員 新たに令和6年度から始まったがん患者ウィッグ購入費助成ですが、脳疾患による手術などにより髪を失われた方にも対象を広げる考えは。

保健福祉課長 新規事業で5名の方に助成を行いました。対象者の範囲拡大については、近隣その他、先進事例などを研究してまいります。

佐藤利治委員 個人ではなく、廃品回収業者などが不法投棄をすることもあると聞いた。どのような対策を行っているか。

生活環境課長 監視カメラなどを町で設置し、新たな不法投棄がされないよう監視しています。

飯田良一委員 高齢化や独居の方が増えており、ゴミステーションが遠く大変な住民もいる。バランスを見て増やすなどの検討は。

生活環境課長 現在210カ所のゴミステーションがあり、その他、区長から依頼があれば原則10世帯を超える場合には設置が可能です。場所の変更や新たな設置につきましては、状況に応じて柔軟に対応してまいります。

学校給食センター事業 会計

宇井伸征委員 原材料を調達するにあたって、町内業者と町外業者から仕入れるものの区別や決まりは。

学校給食センター所長 基本的には町内業者から仕入れられますが、量や種類に限りがあるため、町内で調達できないものについては、町外業者や学校給食会から仕入れていきます。

菅澤博隆委員 農業を使わないという意識で栽培していても、土壌に残留している農薬があり、それを吸い上げることもあるため、有機野菜に関しても残留農薬検査を継続していただきたい。

学校給食センター所長 残留農薬検査について、令和6年度は3品目実施し、令和7年度は6品目実施する予定です。



子どもたちに安全な給食を

鶴澤茂委員 学童保育所の運営が社会福祉協議会から民間業者へ移ったが、どう変わったのか。

子育て支援課長 スマートフォン向けアプリケーションの導入、支援員の研修体制の充実、長期休業中の有償でのお弁当事業開始など、良くなった点が多くあり、保護者の利便性向上などにつながっているものと考えます。引き続きよりよい保育環境・運営体制の充実を図ってまいります。



子どもたちの笑顔のために

菅澤博隆委員 現在、有害鳥獣を捕獲した場合、担当課へ紙で報告をしています。船橋市ではスマートフォン向けアプリケーションを活用し、写真などの情報を送るだけで報告ができるようになりました。導入していただけると省力化につながるかと思いますが。

産業経済課長 職員や捕獲をされた方の手続きの省力化になりますので、国からの補助金の中でできるかなどを研究しつつ、可能であれば早く導入したいと考えます。

国民健康保険事業会計

石渡悦子委員 国民健康保険税の内16%が未納であり、ほとんどが滞納分だが、町としての解決策は。

税務課長 新たな滞納を増やさないよう、現年分の納付を優先して取り組んでいます。実際、現年分の徴収率は上昇傾向であり、滞納分についても差押えや不動産公売を行いました。滞納を縮減するため、あらゆる角度から取り組んでいきたいと考えています。

石渡悦子委員 国民健康保険に加入している世帯が減っており、財源の厳しさを感じます。財源の現状は。

住民課長 保険税率を改定せず運営していましたが、一人あたりの医療費は年々増加し、令和2年度以降、単年度収支は赤字となっており、厳しい財政状況です。県より収支均衡に向け適正な保険税率を設定するよう指導を受けましたことから、令和8年度以降の税率見直しを検討しています。

介護保険事業特別会計

石渡悦子委員 介護認定を受けている方の中で、特別養護老人ホームの待機

いと考えます。
佐藤幸三委員 高齢化や後継者不足により、用水路設備や農道の長寿命化活動を業者に委託せざるを得ない。多面的機能支払交付金が減額しているのはなぜか。

産業経済課長 町に配分される長寿命化にかかる交付金は要望額の7割程度です。令和6年度は66%の交付率でした。国から県、県から各市町へ配分されるため、県下同じような状況と考えます。

行橋千春委員 各地区から道路補修など要望があると思うが、どれくらい応えられているか。

都市整備課長 町に対し207件の工事要望があり、86件を実施しました。予算の関係上、全ての要望に応えられないのはご了承願いたいと思います。
宇井伸征委員 南玉造線改良工事について増額した理由は。

都市整備課長 令和6年12月25日に開通するには、工事費を投入する必要があります。そのため、前年度と比べて増額しています。

行橋千春委員 ICTアドバイザー派遣業務委託料が前年度に比べ2倍になっているのはなぜか。また、委託内容は。

学校教育課長 令和5年度は10月から3月までの半年分でしたが、令和6年度は通年のため、委託料は2倍となっています。より専門的な知識を有するアドバイザーを派遣いただくことで、教職員のICT教育推進の課題整理や

者の状況は。

保健福祉課長 令和7年7月1日現在、70名で要介護3の方が26名、要介護4の方が24名、要介護5の方が20名です。70名のうち居宅者は13名で、その内独りの方は3名です。

後期高齢者医療特別会計

行橋千春委員 マイナ保険証の登録割合と、これからのように進めていくのか。

住民課長 令和7年4月時点でマイナ保険証の登録をされている方は後期高齢者被保険者の70・9%になります。マイナ保険証を利用することで調剤・健診情報を共有できるなどのメリットがありますが、当面の間は、マイナ保険証が資格確認書のいずれかをお使いいただければと思います。



マイナ保険証での受診が基本となります



ICTアドバイザーが操作をサポート

児童・生徒の情報活用能力の育成支援を図っています。

佐藤利治委員 学校のトイレ入り口の扉がまだ設置されていない学校はあるのか。

学校教育課長 今回、久賀小学校から要望があり設置工事を行いました。まだ扉がなくカーテンなどを使用している学校もあります。そういった学校からも要望があれば設置を検討していきたいと思っています。

高坂恭子議員 文化ホールで多くの公演を行うことで町内外から集客があります。町の重要なPRにもなっていると感じます。どのようなコンセプトをお持ちですか。

生涯学習課長 「うるおいある生活と香り高い芸術文化の創造」という方針のもと、世代を超えて楽しめる公演を開催しています。

病院事業会計

宇井伸征委員 医療外収益が前年度に比べ約7600万円減少しているが、なぜか。

病院事務長 令和5年度に6172万7千円あった新型コロナウイルス感染症関連の補助金交付がなくなったことが大きな要因です。

農業集落排水事業会計

勝又一徳委員 牛尾・船越地区の集落排水について、移転により件数が減り統廃合になるかと思うが、最終的には合併浄化槽へ移るのか。

生活環境課長 今後、島地区と牛尾・船越地区の統合などを検討しています。合併浄化槽にするという検討はしていません。



統廃合が検討されている牛尾・船越地区の汚水処理施設